

第2号様式

平成28年度第3回法務省入札監視委員会審議概要

開催日時及び場所	平成29年2月21日(火) 13:30~14:45 法務省大臣官房施設課入札室	
委員	角田 茂 (大学監査室長) ※委員長 只木 誠 (大学教授) 遠藤 和義 (大学教授)	
審議対象期間	平成28年8月1日から平成28年11月30日まで	
抽出案件	総件数 338件	(備考)
工 一 般 競 争	322件	
標 準 指 名 競 争	0件	
事 随 意 契 約	6件	
業 簡 易 公 募 型 プ ロ ポ ー ザ ル 方 式	0件	
一 般 競 争	2件	
簡 易 公 募 型 競 争	2件	
務 標 準 指 名 競 争	0件	
随 意 契 約	6件	
	意見・質問	回 答
委員からの意見・質問, それに対する回答等	別紙のとおり	別紙のとおり
	具申又は勧告	回 答
委員会による意見 具申又は勧告の内容	なし	なし

別 紙

意 見 ・ 質 問	回 答
<p>1 工事の発注状況について 意見・質問なし。</p> <p>2 業務の発注状況について 意見・質問なし。</p> <p>3 応札者が一者であった契約について 意見・質問なし。</p> <p>4 指名停止等の運用状況について 意見・質問なし。</p> <p>5 抽出案件の審議 (1) 平成28年度熊本刑務所熊本地震に係る庁舎被害等復旧工事 2回目の入札を行う際に、入札参加者は、2回目の入札に向けて準備する必要があると思われるが、本入札が1回目で落札しなかった場合は2回目が行われることを知っているのか。</p> <p>1回目の入札終了時点で、入札参加者に与えている情報を確認したい。</p> <p>1回目と2回目の入札の間に、紙の入札参加者が接触する機会はあるのか。</p> <p>入札参加者が1回目と2回目の入札の間に携帯電話で連絡を取り合う可能性もあることから、携帯電話の禁止措置を考えていかなければならないのではないのか。</p>	<p>入札説明書において、1回目の入札が不落となった場合は2回目の入札を直ちに行うこと、2回目の入札の体制を整えておく旨を記載しており、これを理解した上で参加していると考えている。</p> <p>予定価格に達していないこと、現時点での最低入札金額のみを伝えている。</p> <p>談合誘発のおそれがあるので、入札参加者が接触するということは厳に慎むようにさせている。</p> <p>ご意見を踏まえ、適正な入開札手続に努めたい。</p>

(2) 国際法務総合センター（仮称）  
B工区新営（建築）工事（第2回  
変更）

意見・質問なし。

(3) 平成28年度熊本刑務所敷地調  
査

意見・質問なし。

(4) 平成28年度宮崎刑務所外塀改  
修工事設計業務

参考見積を3者から徴したとの  
ことだが、その中に入札参加者は  
いるのか。いる場合はその者は本  
入札の落札者となっているのか。

3者中、1者が入札参加者である  
が、入札の落札者とはなっていない。

(5) 平成28年度国際法務総合セン  
ター実施設計業務

相手方から業務に係る内訳書を  
提出させているのか。

提出はさせていない

予定価格調書を確認すると、計  
画通知申請料が計上されていない  
が、申請は別の者に行わせるの  
か。

計画通知申請料は、図面が完成して  
からでなければ金額を算出できないこ  
とから、図面が完成してから申請料を  
算出した上で、変更契約を行い、設計  
業務を受託した者に計画通知の申請を  
行わせている。